

防振架台仕様書

型式 **△ N-SPH3920MCA**

機器

機器質量

現場名

系統名

架台質量 **△ 244 kg**

防振材 NS259-375

12 個

上ベース **△ □ 75x75xt2.3** 118 kg

下ベース **△ □ 75x75xt2.3** 110 kg

耐震ストッパーボルト M20 16 本

耐震基準 2.0 G

表面処理 溶融亜鉛めっき
2種・HDZ40

適用地域 標準・塩害地域

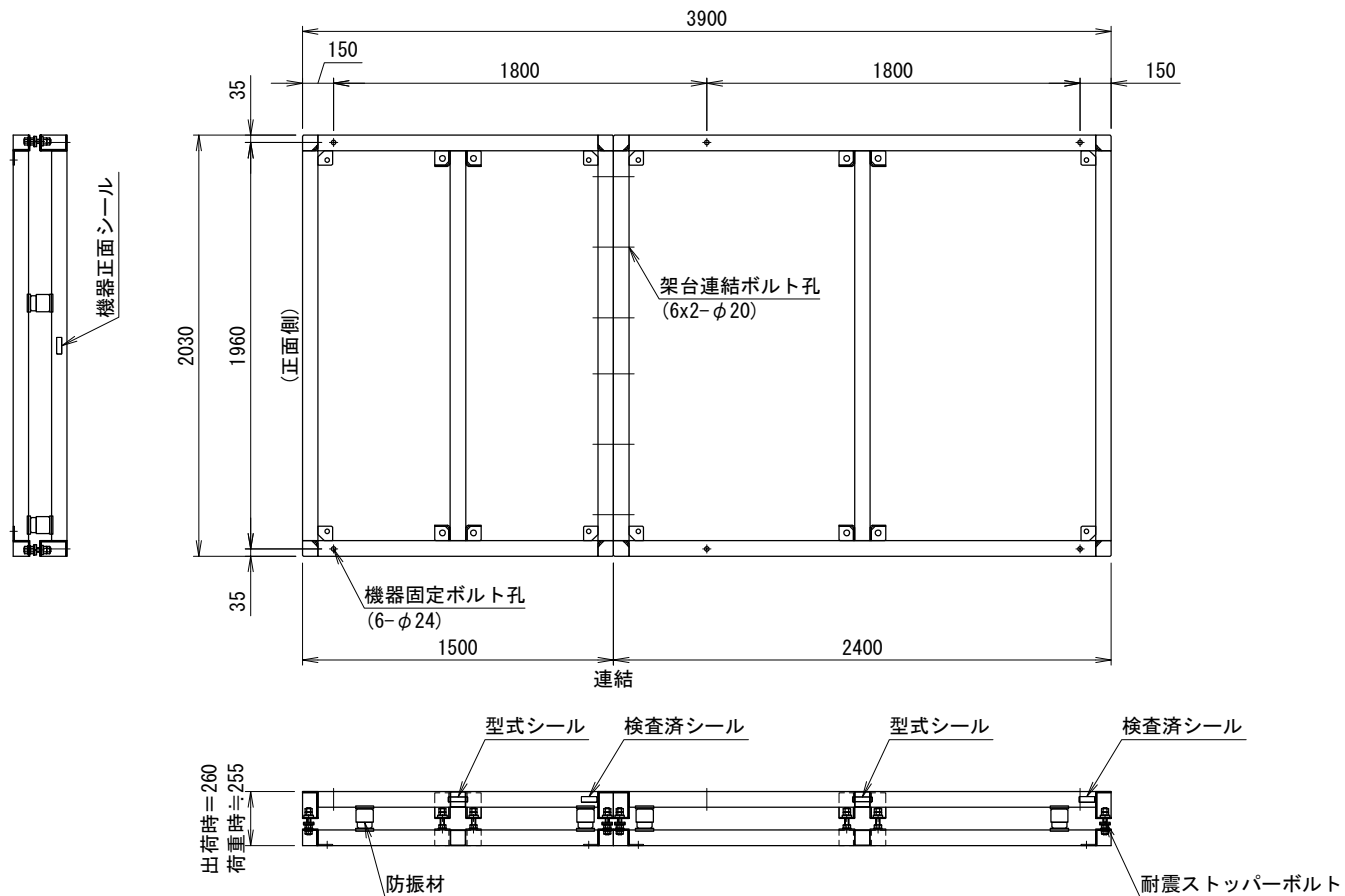
<付属品>

機器固定ボルト 溶融亜鉛めっき
M20x140L (テーパW, 角W, NTx2付) 6 組

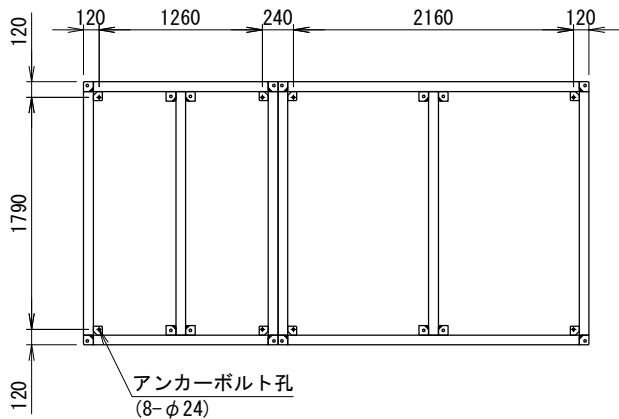
架台連結ボルト 溶融亜鉛めっき
M16x190L (平Wx2, NTx2付) 6 組

<備考>

番号	日付	改訂記事		
①	' 16. 09. 13	型式追加		
②	' 17. 05. 22	誤記訂正		
③	' 18. 12. 26	図枠更新		
発行日		承認	設計	作図
' 16. 03. 24		加納	金澤	金澤
ネミ一株式会社				
図番	1－HTP335			



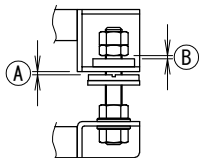
<アンカー寸法図> SCALE= 1:40



<アンカー>(参考)
接着系アンカー (M20)
有効埋込 : 120mm以上



<ストッパー>



<注記>

- 架台の据え付け
下ベース全面で水平面に設置してください。
機器の設置方向は上図を参照ください。
- アンカーボルトは含まれておりません。
先様にてご用意ください。
- 防振材の初期配置は理論上のものです。
状況に応じてレベル調整をお願い致します。
レベル調整は防振材の移動で行います。
- ストッパーの調整
機器設置後に左図 **△ A** **△ B** 共に1~2mm程度
隙間を開けてください。
- 本書中の規格値は相当仕様です。
- 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する
場合があります。